



FUNABASHI LIONS CLUB NEWS

ライオンズクラブ国際協会 333-C 地区 4R-1Z 船橋ライオンズクラブ会報 vol.23
 発行者：船橋ライオンズクラブ会長 L長谷川大 編集者：IT・PR 委員長 L大倉祐司 令和5年4月発行

長谷川会長挨拶



第62代会長 長谷川大

この度、船橋ライオンズクラブの会長に就任をいたしました。よろしくお願いたします。

船橋ライオンズクラブはアメリカ合衆国発祥で世界規模の奉仕団体として、船橋市における最初のクラブとして誕生をしたクラブであります。

「平和と相互理解を信条とし、思いやりのもとに団結して、困っている人々に奉仕します。」という国際協会の基本的考えのもと日々の活動をしております。

今般の新型コロナウイルス感染症の拡大により、活動そのもののあり方が変化をしておりますが、青少年健全育成事業を活動の中心に据えて、世界規模で行われております、中古メカネのリサイクル事業など、さまざまな活動に積極的に取り組んでおります。

また、新入会員を常に募集中です。非常に家族的な雰囲気や和気藹々とした日々の例会などの見学も歓迎いたします。

多くの皆様と共に奉仕の輪を広げていきたいと思います。

第62代会長 長谷川大

緑と花のジャンボ市開催

10月15日・16日に緑と花のジャンボ市が天沼公園で開催されました。船橋ライオンズクラブは16日の日曜日午後の担当でした。

L長谷川会長はじめ7名が参加しました。

晴天に恵まれ大勢の方がいらっしやいました。



中学生弁論大会開催

11月11日に第35回船橋市中学生弁論大会が坪井中学校で開催されました。

今回も弁士はマスク着用、生徒達は教室でリモート傍聴となりました。

優勝者 遠藤政陽 様



優勝者は「五十年越しに叶えた夢」を披露した高根台中学校の遠藤政陽さんでした。

詩人になる夢を持ち続け、五十年越しで詩人となった祖母に感銘を受け、諦めなければ夢は叶うと、自らも必ず夢を叶えるのだと、強い

意思を声高らかに語ってくれました。

将来どんな夢をその手に掴むのか10年後が楽しみになる素晴らしい弁論でした。

合同入会式開催

11月24日昨年から今年にかけ入会されたメンバー5名L大倉祐司、L入澤正希、L篠原純子、L井上裕希、L川島敦の入会式を勤労市民センターにて開催。

残念ながらL井上裕希とL川島敦は多忙のため欠席となりましたが次の時代を担うメンバーを大歓迎いたします。



クリスマス例会

12月8日クリスマス例会を開催。会長おすすめのフレンチでワインのペアリングを堪能。

第30回中学生弁論大会の優勝者も参加して海外派遣に向けて



新年例会



1月17日船橋市役所にて弁論大会優勝者への留学支援授与式が行われた後、新年会を開催。

のプレゼンも行われました。とてもしっかりとした素敵な大学生に成長していました。

5クラブ合同例会



2月21日東京浅草LCを親とする親子クラブが久しぶりに顔合わせ。クラブメンバー5名が参加。

夢を育む虹のコンサート

3月11日夢を育む虹のコンサートが4年ぶりに開催された。やはり船橋の子供たちの音楽は凄い。船橋にはもっと立派なホールが必要だと改めて感じました。

